

## 107 東京法学院第十四回卒業式・学事報告

〔法学新報〕第一〇〇号 明治三十二年七月二十日

## ○第十四回卒業式

は去る十二日午後二時同院大講堂内に於て挙行せらる、当日式場に列したるもの無慮七百余名、来賓の重なるもの三好退藏氏、春木義彰氏、坂崎雋氏、韓国代理公使朴鏞和氏外数十名にして今回の卒業生百八十四名あり、幹事土方寧氏同院の近状及将来の施設に関し一場の報告的演説を為し夫より院長菊池武夫氏卒業証書及各年級優等者に褒賞を授与し終て卒業生に対して訓戒の演説、卒業生総代川瀬榮太郎氏の答辞朗読、講師法学博士戸水寛人氏の演説及院友総代竹井泰治氏の祝辞等あり右了りて講師院友卒業生一同の撮影を為し別室に於て立食の饗応あり散会せしは午後七時なりき菊池院長及戸水博士の演説は速記の儘本紙論説欄に掲ぐ又土方寧氏の報告の要は次項の如し

## ○東京法学院学事一班

一 創立年月 明治十八年七月

一 現在生徒 壘千四百十九人

内

前学年より繰越の生徒……四百八十五人  
 本学年度入学の者……九百三十四人

更に之を細別すれば

第一年級  
英語法学科 一七一  
邦語法学科 六九九  
八百七十八

第二年級  
英語法学科 二六  
邦語法学科 二八六  
二百三十二人

第三年級  
英語法学科 一一  
邦語法学科 二二六  
二百三十七人

一卒業生  
今回卒業の者 百八十四人

内 英語法学科 十人  
邦語法学科 百七十四人

一卒業生全員（創立以来） 二千四百五十六人  
一其卒業後の状況（但院友会届出の分のみ茲に報告す）

一判検事 二一五  
一弁護士 一九八

一高等文武官 七五  
一、（地方参事官、郡長、典獄、司税官、検査官、領事官等）

二、（海軍主理及主計官、理事、一三三の予備士官を含む）  
一判任文官 三〇七

一代議士 三

一府県会議員 一一

一新聞記者 二二三

一銀行々員及会社員 三一九

一公証人及執達吏 一九  
計壹千一七十人

一高等法学科の近状  
一在学生徒 百二十二  
一卒業学士 二人

右の外土方正博士は進んで次学年に於ける授業科目の増減改正より講坐の配合及講師の増減に関する事項を報告し教務刷新の方針を演説せられたり